

平成23年度原子力関係経費概算要求ヒアリング 施策概要

1. 基本事項：

所管省	内閣府	整理番号	1
施策名	政策評価等に関するご意見を聴く会等の実施		
基本方針分類	主：(5) 国民及び立地地域社会との相互理解や地域共生を図るための活動の充実 従：		
大綱分類	主：1-5-1 透明性の確保、広聴・広報の充実、国民参加、国と地方の関係 従：1-5-3 立地地域との共生 5 原子力の研究、開発及び利用に関する活動の評価の充実		

2. 予算額：

(百万円)

	23年度概算要求額	22年度予算額
一般会計	15	27
エネ特会(立地対策)	—	—
エネ特会(利用対策)	—	—
合計	15	27

3. 施策内容

(1) 概要(必要性・緊急性)

原子力委員会が行う原子力政策の策定や政策評価を行う過程において、原子力発電所の立地自治体における原子力委員会定例会(立地地域会議)の開催、国民の意見の聴取を行うことを目的とした「ご意見を聴く会」の開催など、原子力政策に関する国民との相互理解に向けた取組を行う。

(2) 期待される成果・これまでの成果

原子力政策を推進するにあたっては、国民や立地地域社会との相互理解や地域共生を図っていくことが重要であり、原子力発電所立地自治体において原子力委員会定例会議などを開催し、原子力政策に関する議論を深めるとともに、原子力委員会の活動への理解促進を図る。

また、本年は、現行の「原子力政策大綱」制定から5年が経過するため、現在、原子力政

策大綱の見直しの必要性について検討を行っているところであるが、改定となった場合には、改定案について、ご意見を聴く会等を開催し、幅広く国民から聴取したご意見の反映を図る。

**4. 当該施策の事前評価・中間評価の有無及びその評価の内容等：**

**5. 平成23年度概算要求内容：**

原子力委員会立地地域会議や原子力政策大綱の見直しが決定した場合の改定案に関するご意見を聴く会の開催等に係る費用等を要求する。

**6. その他（懸案事項、他省との連携状況など）：**

## 平成 23 年度原子力関係経費概算要求ヒアリング 施策概要

## 1. 基本事項：

所管省	内閣府	整理番号	2
施策名	IAEA総会、アジア原子力協力フォーラム(FNCA)等の国際会議への積極的な参加		
基本方針分類	主：(7) 原子力平和利用の厳正な担保と国際社会との係わりの充実 従：		
大綱分類	主：4-2 (1)「国際協力及び原子力産業の国際展開(諸外国との協力)」 従：4-1「核不拡散体制の維持・強化」 4-2 (2)「国際協力及び原子力産業の国際展開(国際機関との協力)」		

## 2. 予算額：

(百万円)

	23年度概算要求額	22年度予算額
一般会計	26	23
エネ特会(立地対策)	—	—
エネ特会(利用対策)	—	—
合計	26	23

## 3. 施策内容

## (1) 概要(必要性・緊急性)

IAEA、GNEP等の会合に積極的に参加することにより、我が国の原子力政策や原子力研究開発利用の現状等を諸外国に積極的に発信するとともに、各国の原子力に関する知見を取り入れる。また、アジア地域における原子力の平和利用に関するパートナーシップを強化するために、FNCA大臣級会合、コーディネーター会合等を開催する。このことを通じて、我が国における原子力研究開発利用を推進すると同時に、我が国の原子力の平和利用の考え方や優れた技術等を通じた国際的貢献、働きかけを行う。

## (2) 期待される成果・これまでの成果

国際会議等の場を通じて、原子力発電、放射線利用等の原子力の平和利用を進展させる。これは、我が国の原子力政策に関する諸外国の理解を深め、プレゼンスを高めることに貢献することになる。

4. 当該施策の事前評価・中間評価の有無及びその評価の内容等：

5. 平成22年度概算要求内容：

I A E A、G N E P等の会合に出席するための経費、F N C Aの大臣級会合、コーディネーター会合等を実施するための経費を要求する。

6. その他（懸案事項、他省との連携状況など）：